

## 発 言 通 告 書

発言者氏名	伊藤順一
発言の会議	平成28年 2月26日 本会議
発言の種類	質疑、一般質問、緊急質問、討論、その他
質疑等の方式	一括、一問一答
答弁を求める者	市長、上下水道局長、教育長

### 【件名及び発言の要旨】

#### 1 予算編成方針について

- (1) 第2次実施計画への重点投資と総合戦略の最重点施策の具現化とをバランスをとって進める方策について
- (2) 都市イメージ創造発信アクションプランにおいて、魅力があるとされている地域を重点エリアに指定して横須賀魅力全集を配布する理由について
- (3) 転出を考えている方が多い地域に対し本市をアピールすべきことについて
- (4) 人口増加へ向けた即効性のある施策の必要性について
- (5) 財政基本計画策定の効果と同計画に対する市長の評価について
- (6) 新たな財源確保策について
  - ア 新たに取り入れる歳入増加策の具体例について
  - イ 部局横断型のプロジェクトチームの必要性について

## 2 都市の交流と連携について

- (1) 友好都市における課題について
- (2) 友好都市の選定基準について
- (3) 旧軍港市である佐世保・呉・舞鶴の3市との友好都市提携について
- (4) 五泉市との市レベルでの都市交流について

## 3 市内経済の活性化について

- (1) 企業誘致について
  - ア 新規に進出が決まった企業の地元への波及効果について
  - イ 新設した情報通信関連の小規模事業者に対する助成制度による雇用への波及効果について
- (2) 中心市街地の活性化について
  - ア さいか屋大通り館跡地について
    - (ア) 同跡地への商業施設の誘致について
    - (イ) 平成28年度の取り組みについて
- (3) ポートセールスについて
  - ア 今後の定期船事業について
  - イ 日向市細島港との定期船事業の可能性及び現時点での課題について
  - ウ 平成28年度の定期船事業の検討について

## 4 集客の促進について

- (1) 長井海の手公園・ソレイユの丘について
  - ア 新たな設備投資と前回と比べて低く抑えられている指定管理料との関連について

- イ 新たな投資による集客見込みについて
- ウ 休日の来場者に対する公共交通の実効性ある利用促進策について
- エ 平成 28 年度の施設整備以外の検討予定について
- (2) 地域資源の魅力度アップについて
  - ア これまでのアンケート結果から、本市への観光訪問未経験者が挙げる本市観光スポットについて
  - イ ペリー公園について
    - (ア) ペリー公園の来訪希望の声が低いことの認識と原因分析について
    - (イ) これまで取ってきた方策について
    - (ウ) 駐車場がないことに対する方策について
    - (エ) 観光客へ向けた情報発信と今後の取り組みについて
    - (オ) ペリー関連資料の集約による展示物の充実を目的とした施設整備について
- (3) 国指定史跡東京湾要塞について
  - ア 砲台跡整備後の所管部局について
  - イ 砲台跡の活用事業と保存活用計画策定委員会との関係について
  - ウ 史跡公開に当たっての方策について
- (4) 観光による市内消費の拡大について
  - ア 観光バス駐車場の今後の整備予定について
  - イ 民泊を含めた宿泊施設等に対する今後の対応について
  - ウ 宿泊施設の誘致や既存宿泊施設の増床への支援について
- (5) 民間企業との連携について
  - ア 京浜急行とのこれからの連携構築について

- イ 国内空港に設置された京浜急行線の自動券売機に横須賀のPRをすることについて
- ウ 民間企業が主催するイベントへの市のかかわりについて
- (6) 横須賀製鉄所に関する今後の取り組みについて
  - ア 平成27年度に実施した同製鉄所の関連事業を生かしていく方策について
  - イ 学校教育での今後の取り組みについて
    - (ア) 小学校の社会見学や校外授業として自然・人文博物館やヴェルニー記念館での学習を行うことについて

## 5 子育て環境の充実について

- (1) 学童クラブへの助成拡充について
  - ア 学童クラブ支援員や補助員の離職が多い理由について
  - イ 研修の実施など現行支援策の効果について
  - ウ 学童クラブ運営を保護者が直接行うことによる保護者負担への具体的な支援方法について

## 6 教育環境の充実について

- (1) 学力向上の強化について
  - ア 学力向上と家庭学習について
  - イ 家庭学習カードによる家庭学習の習慣づけについて
  - ウ 家庭学習を習慣づけするための課題について
  - エ 同課題に対する実効性ある方策について
- (2) 学校内暴力行為の対策について
  - ア 学校内暴力行為の減少へ向けた目標設定と対応策について
- (3) 学校法律相談制度について

- ア 最近の学校法律相談の傾向について
- イ 学校法律相談制度の効果について
- ウ 弁護士を交渉の代理人にできる相談制度を検討する必要性について

## 7 福祉の充実について

### (1) 介護施設の課題について

- ア 特別養護老人ホームの介護報酬引き下げにより各施設が運営難となっている現状と本市独自の運営支援策の必要性について
- イ 介護人材の確保について
  - (ア) 介護人材不足の中、本市の介護職員が不足していない理由について
  - (イ) 今後の介護人材不足の懸念について
  - (ウ) 介護施設等人材育成支援事業の事業効果について

### (2) 終末期の不安解消について

- ア エンディングプラン・サポート事業について
  - (ア) 登録件数が少なかったこと及び周知方法の不足について
  - (イ) 同事業をより利用しやすいものにするための改善について

## 8 生涯現役社会の実現について

### (1) 産官学の連携について

- ア 本市における産官学連携の考え方について
- イ 1年を経過した県立保健福祉大学と本市との包括連携協定の進捗状況と新たな課題の有無について

ウ 同包括連携において他都市のような産官学連携を取り入れたプロジェクトを立ち上げる必要性について

## 9 安全・安心のまちづくりについて

- (1) 平成 28 年度の大災害に備えた消防力の強化策について
- (2) 消防職員数の国基準による定数不足を解消しない合理的な根拠について
- (3) 本市と三浦市との消防広域化を円滑に進める必要性と諸課題解決の方策について
- (4) 医療関係者の協力を得た 24 時間対応の緊急度判定や救急電話相談を検討する必要性について
- (5) 防災教育について
  - ア 平成 28 年度の実効性のある防災教育の具体的な進め方について
  - イ 学校避難訓練における保護者や地域との連携及び消防職員の参加について
- (6) 防犯カメラ設置補助について
  - ア プライバシーや個人情報保護の風潮から、同補助制度を利用する町内会、自治会が少ないことについて
  - イ 町内会、自治会の規模にかかわらず、同数となっている補助対象台数の上限を見直す必要性について

## 10 上水道事業の効率的な運営について

- (1) 半原水源系統について
  - ア 愛川町に対する半原水源地跡地利用の条件について
  - イ 撤去費用の捻出方法と撤去期間及び方法について
- (2) 配水管の更新事業について

ア 市内配水管の老朽化状況について

イ 配水管更新工事において受注を希望する事業者が少ない理由と対応策について

## 11 ふるさと納税について

- (1) 日米親善ベース歴史ツアーの参加チケットや米海軍第7艦隊音楽隊の演奏会のチケットをふるさと納税記念品の対象とすることについて
- (2) 横須賀の今昔の写真集や郷土史、絵はがきセットなどをふるさと納税の記念品とすることについて